

広 報 く に み

KUNIMI

7

2022

No. 588



Contents

- 02 … 放課後塾ハル
- 06 … 国見町消防団定期点検
- 08 … 国見町国民健康保険税
- 14 … まちのわだい

Cover

今月の表紙は、くにみ幼稚園の外遊びの様子です。
撮影中に突然始まった鬼ごっこ。子どもたちを追いかけると、狭い遊具の中に逃げ込んでしまいました。「こっちだよ～」と笑顔で逃げ回る子どもたち。撮影を忘れ、必死で子どもたちを追いかけました。

新しい学びのカタチ

「放課後塾ハル」の取り組み



放課後塾ハル 小学部

まずは、学ぶ楽しさを実感する

個別学習タイム

30分間集中して自主学習を行います。多くの子どもたちが宿題をしています。講師が分からないところをアドバイスしたり、友人と教えあって課題に取り組んでいます。



計算コンテスト

百マス計算を毎回実施し、3分30秒以内の全問回答を目標にします。スピードと正確性を養い、ゲーム感覚で「計算力」が向上します。

学ぶことに興味を持って

この日は、5年生と6年生の塾生11人が出席。30分間の個別学習では、全員が一言も話さず、集中して自主学習に取り組む姿が見られました。

続いてのテーマ授業では「生物多様性」を取り上げました。まずは、さまざまな生物の種類ごとにグループ分けし、「植物」を中心に学習が進みます。植物の構造、世界の面白い植物や危険な植物が紹介されると、子どもたちは興味を持った様子で、講師の説明に目を輝かせて聞き入っていました。



“国見型” 学びのカタチ

国見町公営塾「放課後塾ハル」をご存じですか？

放課後塾ハルは「地域と子どもの未来を見晴らす」をコンセプトに掲げ、昨年6月からスタートした国見町が運営する公営塾です。

町内在住の小学5年生から中学3年生を対象に、「学習サポート」「テーマ授業」「ハルプロジェクト」の3つを軸とした取り組みを実施。学校の宿題が中心の個別学習から、高校受験を目標にした集団授業など、多種多様な学習サポートを行っています。

スタッフや講師は地域おこし協力隊のメンバーを中心に、子どもたちが意欲的に学習できる環境づくりを目指しています。

子どもたちが自身の可能性を広げ、これからの社会を生き抜くスキルを身に付けるための挑戦をすることができるよう、たくさんの願いが込められたこの場所で、頑張る子どもたちの様子を紹介します。

ハル小学部 塾生の声

もっとたくさんのことを知りたい——

先に通っていた友達から「楽しいから一緒に行こう」と誘われてハルに通うようになりました。先生たちが分かりやすく教えてくれるし、テーマ授業がクイズ形式なので、楽しく授業を受けることができます。

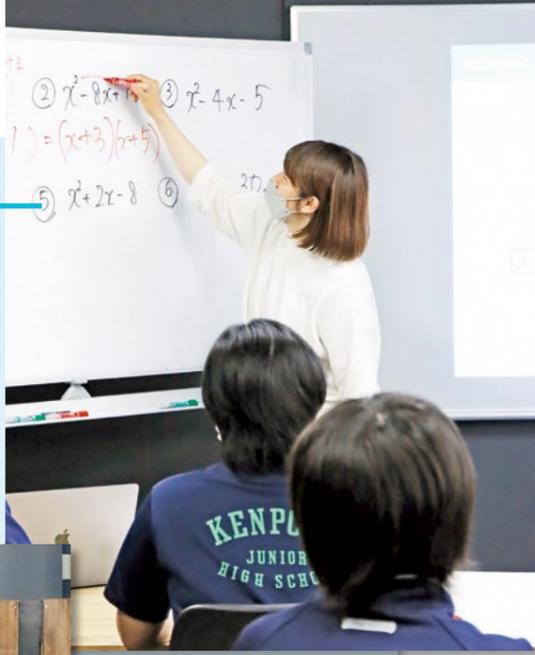
いろいろなテーマ授業があるので、それぞれの授業をしっかりと学習して、もっと知識を深めたいと思います。



国見小学校6年 富野 心葉 さん

放課後塾ハル 中学部

高校受験を見据えた学習サポート



学習サポート

英語と数学を中心とした学習をサポート。中1・2は、集団授業と個別学習を組み合わせた定期テスト対策。中3は受験対策として、集団授業をメインに自主学習の時間を増やしたハル道場などを開設しています。

個別学習

生徒たちは、宿題などの課題に自主的に取り組みます。講師によるアドバイスのほか、友人と相談するなど集中して課題をこなします。



講師のきめ細やかなサポート
この日は、中学3年生7人が出席。始めに行われた数学の授業では、二次方程式を学習。因数分解を用いた解法を講師が丁寧に指導します。始めは難しい顔をしていた生徒たちも、次第に解き方のコツを掴んだ様子で、出題された問題をスラスラと解いていました。その後も約1時間、生徒たちは集中して授業に臨み、二次方程式に対する理解を深めていました。
続いての個別学習の時間も、生徒たちは集中力を切らすことなく、自分で決めた課題に黙々と取り組む姿が見られました。



ハル中学部 塾生の声

数学の苦手意識を克服したい――

昨年、先生たちが中学校で塾の案内をしてくれた時に、とても楽しそうだなと感じました。自分も通ってみて、学力を向上させたいと思ったのがきっかけです。先生たちは、授業中にペンが止まっているとすぐに気づいて近くに来てくれて、丁寧にアドバイスをくれるのでとてもやる気が出ます。

私は特に数学が苦手なので、分からないところや不安なところをしっかりと学習して、高校受験に備えたいと思います。



県北中学校3年
佐久間 美咲 さん

放課後塾ハル小学部

対象：国見町の小学5～6年生

曜日：月・火・木・金曜日のいずれか1日を選択

時間：15：10～17：30・15：40～18：00・16：00～18：00

※小学校の下校時刻に合わせて開塾します

定員：各曜日15人程度

場所：国見小学校 体育館2階 ミーティングルーム

月謝：無料



放課後塾ハル中学部

対象：国見町の中学1～3年生

曜日：【中1・2】火・水・金のいずれか1日を選択

【中3】月・木のいずれか1日を選択(夏期講習以降は週2日)

時間：夏時間19：30～21：15・冬時間18：45～20：30

【中3】18：00～21：15(夏期講習以降)

定員：各曜日30人程度

場所：Co-learning Space アカリ 2階スタジオ

月謝：週1回通塾1,500円/週2回通塾3,000円

※内訳(施設利用料+保険代+資料代)



放課後塾ハルの皆さんから

町民の皆さんから「放課後塾ハルがあって良かった」と思ってもらえるような塾を目指して運営に励んでいます。

皆さんにお会いできること、スタッフ一同でお待ちしています！

■問い合わせ

・Email hokagojuku.halu@gmail.com

・TEL 【中学部】080-7236-6232 【小学部】080-9151-6442

※14時～22時 土日祝日、年末年始を除く

放課後塾ハル Facebook・note を始めました！

日頃の授業の様子や、イベントについて発信しています。

是非ご覧ください！

※放課後塾ハルは随時、新規入塾者を募集しています。

是非、お気軽にご相談ください。



【放課後塾ハルの皆さん】
(左から)玉村優人、田邊愛恵、三好菜月(塾長)
逢坂巴菜子、和島はづき



▲ Facebook



▲ note



令和4年度 国見町消防団定期点検

地域の安全を守るために——



定期点検表彰等受賞者 (敬称略)

- ▼【福島県消防表彰】
精勤章 佐藤善浩
永年勤続章 菊地秀一
- ▼【日本消防協会定例表彰】
功績章 高原正幸
精勤章 渡辺勝弘
- ▼【福島県消防協会定例表彰】
功績章 松浦祐一
功績章 野村伸一
精勤章 後藤正則
功績章 後藤正幸
- ▼退職団員感謝状
高原正幸
鴨田正一
- ▼【消防協会伊達支部定例表彰】
功績章 菊地智幸
功績章 後藤聡
近久寿幸
菊地丈広
佐藤幸教
佐野勉
安藤良樹
- ▼【国見町消防団長表彰】
優良消防団員(勤続10年以上)
玉手淳
赤間秀雄
斎藤達二
渡邊章平
鈴木由桂
齋藤仁志
菅野謙一
渋谷雅人
渡辺嘉仁
- ▼【退職団員感謝状(勤続15年以上)】
高原正幸
鴨田正一
佐藤康広
阿部富生



受賞者代表謝辞を述べる玉手淳団員

いつ発生するか分からない災害に、いち早く駆けつける地域に密着した消防団。昨年、今年と立て続けに発生した福島県沖地震のように、私たちの生活は常に災害と隣り合わせです。

国見町消防団では、災害から「町民の生命と財産を守る」という崇高な使命感を持ち、日々の訓練に励んでいます。

その成果を披露する町消防団定期点検が6月19日、県北中学校校庭を会場に3年ぶりに開催されました。

定期点検には、総勢約150人の団員が集結。今年度の各種表彰・伝達に続いて、通常点検、機械器具点検、小隊訓練、ポンプ操法、分列行進などが行われ、団員一人ひとりが正確かつ機敏な動作で訓練の成果を披露しました。

閉会式では佐藤博之団長が「より一層の予防消防を図るとともに、団員が一致団結して災害防止に努めていきます」とあいさつ。団員は地域防災への誓いを新たにしました。

令和4年度の国民健康保険税率が変わりました

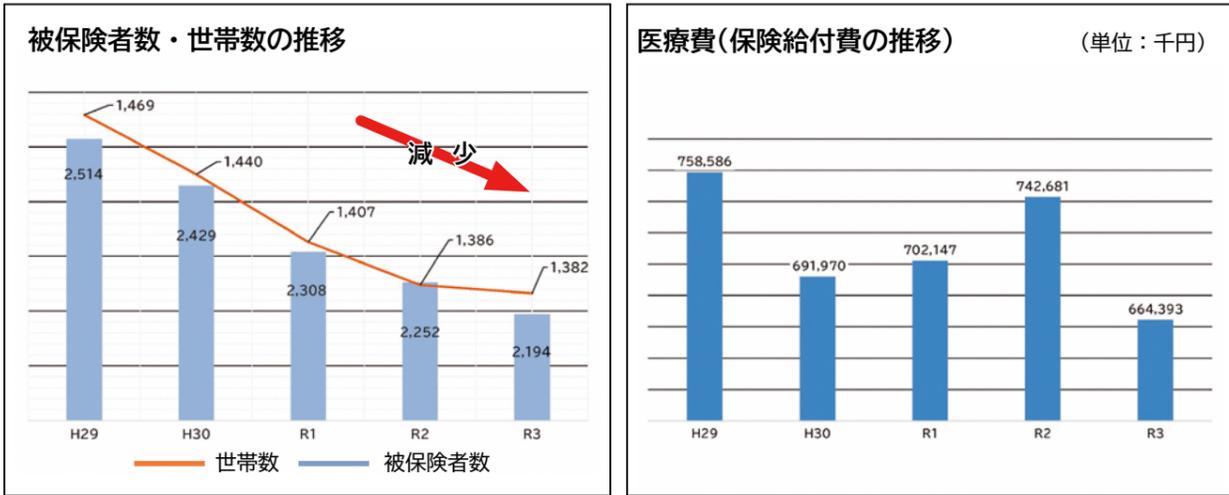
国民健康保険（国保）は、病気やケガをした際に安心して医療機関にかかることができるよう、加入者皆さんの国民健康保険税（国保税）と国等の公費により成り立っている医療保障制度です。

平成30年度より、国民皆保険制度を堅持し、医療費増加のリスクを分散させるために、県が国保財政の主体となって運営しています。

国見町の状況は

被保険者数と世帯数は、ともに人口減少や後期高齢者医療への移行により減少しています。被保険者数の状況は65歳～74歳の割合が全体の約60%を占めています。昨年度の医療費は約6億6千万円と前年に比べて減少しましたが、被保険者数が減っているため一人当たりの医療費は大きくは減少していません。

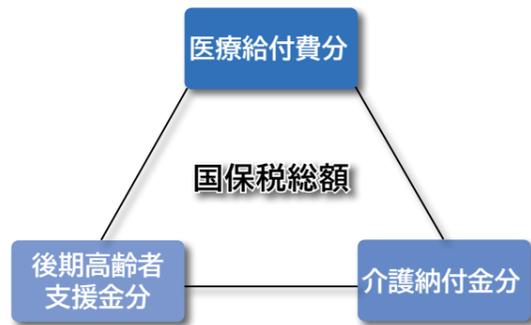
国保の支え手が減り、医療費が増加しているため国保税を上げざるを得ない状況になっています。



国保税の決め方

国保財政運営の主体である県は、県全体の医療給付費分（医療分）・後期高齢者支援分（支援金分）・介護納付金分（介護分）として必要な金額を算出し、各市町村から被保険者数等に応じて納付金として集めます。

町では、県へ支払う納付金など必要な歳出見込み額から、国・県の交付金など歳入見込額を差し引いた不足額を町が集める国保税総額とし、これを所得や世帯の人数に応じて割り振ることで、各世帯の国保税を決定しました。



課税限度額を引き上げ

令和4年度から医療分と支援金分の課税限度額を国の法律改正にあわせて引き上げました。

医療分	63万円 ⇒ 65万円	
支援金分	19万円 ⇒ 20万円	
介護分（変更なし）	17万円	合計 102万円

令和4年度国保税率

	医療分（※1）	支援金分（※2）	介護分（※3）
所得割額	6.36%	2.46%	2.41%
均等割額	25,000円	9,700円	11,600円
平等割額	20,400円	6,600円	5,900円
課税限度額（※4）	65万円	20万円	17万円

※1 医療給付費（医療に係る費用の7割相当分）に充てるもので、すべての加入者が負担します。
 ※2 後期高齢者（75歳以上の人）の医療費の一部を支援するもので、すべての加入者が負担します。
 ※3 介護保険に要する費用に充てるもので、40歳以上64歳までの加入者（介護保険の第2号被保険者）のみが負担します。
 ※4 税額がこの金額を超える場合は、超えた金額については切り捨てられます。

国保税額計算のモデルケース

モデル1

- ・世帯主（45歳）
年収400万円
- ・妻（42歳）
専業主婦 収入0円
- ・子（18歳）収入0円
- ・子（15歳）収入0円

R4 税額 456,400円
 R3 税額 483,700円
 増減 △27,300円

モデル2

- ・世帯主（73歳）
年金収入220万円
- ・妻（71歳）
年金収入120万円

R4 税額 107,200円
 R3 税額 106,400円
 増減 800円

モデル3

- ・世帯主（50歳）
年収120万円
（単身世帯）

R4 税額 64,100円
 R3 税額 68,700円
 増減 △4,600円

未就学児の均等割額の軽減措置が始まります

令和4年度から未就学児（小学校入学前の子ども）1人あたりの国保税均等割額を2分の1に軽減します。（低所得者の軽減に該当する場合は、軽減後の均等割額から2分の1に軽減します）

なお、軽減を受けるための申請は不要です。（10月末時点の未就学児の人数により軽減します）

低所得者軽減割合	軽減前均等割額	軽減後均等割額
軽減なし	34,700円	17,350円
2割軽減	27,760円	13,880円
5割軽減	17,350円	8,675円
7割軽減	10,410円	5,205円

国保税を上げないためにできること

医療費の増加は国保税の引き上げにつながります。医療費を節約するためにはこのことが有効です。

- 健康診断を年に1回必ず受けて、重症化予防
- 安心して相談できる「かかりつけ医」を持つ
- 同じ病気での重複受診はやめる
- 大病院へは、かかりつけ医の紹介状をもらう
- 緊急でないときは、夜間・休日の受診は控える
- 安価で同じ効能・効果のジェネリック（後発）医薬品を使う
- お薬手帳は1人1冊、薬の重複をチェック！
- 多剤服用は副作用の恐れも、薬剤師に相談を



国見町 友だち急増中!!

LINE公式アカウント 始まっています!!

あなたに合わせた役立つ情報をお届けします——



国見町では、幅広い世代へ情報を届けるため、コミュニケーションアプリ「LINE」の公式アカウントによる情報配信を今年の1月からスタートしています。

町からのお知らせや防災情報、イベントや暮らしに役立つ情報が受信できます。10個のカテゴリ（種類）から必要な情報だけを選択し、受け取ることもできます。ぜひ、友だち登録をお願いします！

☎ 総務課秘書広報係 ☎ 585-2113

LINEアプリの「友だち追加」から、右の二次元コードを読み取って登録。
または
LINEアプリの「ID検索」で下記IDを入力して登録。

@kunimimachi



興味のあるカテゴリを選ぶだけ——

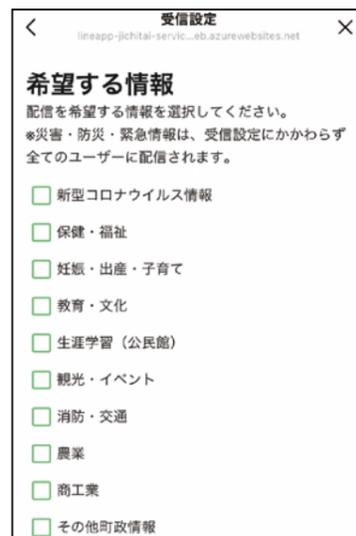
新型コロナウイルス情報／保健・福祉／妊娠・出産・子育て／教育・文化／生涯学習（公民館）／観光・イベント／消防・交通／農業／商工業／その他町政情報



「友だち追加」から「QRコード」をタップし、二次元コードを読み取る。



「追加」をタップし「国見町」を友だち登録する



配信を希望する情報を選択する



2022年4月1日から18歳で大人に!

成年年齢 変わったこと
引き下げで 変 わらないこと

成年年齢引き下げって？

明治時代から約140年間、日本での成年年齢は20歳と定められていました。しかし、未来を担う若者の社会参加を促すため、選挙年齢や国民投票年齢を18歳に引き下げるなどの政策が進められてきました。こうした世の中の流れを受けて民法が改正され、2022年4月1日から成年年齢が18歳に変わりました。

成年年齢引き下げで何がかわるの？

未成年の場合は、携帯電話を契約する・一人暮らしの部屋を借りる・クレジットカードをつくる・ローンを組むといった時に親の同意が必要でした。しかし、成年に達するとこうした契約が一人ですべてできるようになります。また、親権に服さなくなるので住む場所や進路などを自分の意思で決めることができます。

一方、成年年齢が18歳になっても、飲酒や喫煙、競馬などの公営競技に関する年齢制限はこれまでと同様に20歳のままです。

成年年齢引き下げによって起こるかもしれないトラブルは…

成年年齢に達すると、親の同意が無くても自分の意志でさまざまな契約行為が行えます。契約に関する知識や社会経験が少ない若者を狙う悪質な事業者も存在します。民法では、未成年者が保護者の同意を得ずに契約した場合には、取り消すことができますが、成年年齢が引き下げられると18歳から「未成年者取消権」は行使できなくなります。

事例 1 エステの無料体験



脱毛エステの無料体験があると
言われて個室に連れて行かれた。
今日限りの割引があるとかいろいろ
言われ、断り切れなくて高額な契約
をしてしまった！
良く考えると支払いが難しい…
困った…。

トラブル対策

- ・「無料」などの言葉には警戒し、慎重に行動する。
- ・「今日限り」「あなただけ」などと契約をせかされても、その場で契約しない。
- ・エステなどの継続的なサービスは、法律で途中解約が認められているので、消費生活センターなどに相談する。

事例 2 マルチ商法



先輩から簡単に儲かると誘われて、
勤められるままに消費者金融で金を
借りて販売組織に加入し商品を大量に
購入した！でも、商品は売れないし、
会員も勧誘できず儲からない。借金
だけが残って困っている…。

トラブル対策

- ・誰でも簡単に儲かる「おいしい話」はあり得ないことを頭に入れておく。
- ・友人や知人から怪しい誘いを受けたときは、「断りにくい」「嫌われたくない」などの気持ちを捨て、きっぱりと断る。
- ・仕事を始める前に大金を払う必要がある話は疑う。

契約をする時はその場で決めないで、内容を確認・理解してから契約しましょう。また、契約前に家族など信頼できる人に相談しましょう。トラブルに巻き込まれてしまったなど、契約のことで困ったことがあれば消費生活センターへ相談してください。

☎ 福島県消費生活センター ☎ 024-521-0999 ・消費者ホットライン ☎ 188 (局番なし)

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



“阿津賀志山防塁” 国指定史跡の範囲が広がります

町では平成20年から阿津賀志山防塁の発掘調査を行っています。調査により、800年以上も前に作られた防塁の範囲や深さ、高さ、構造などの謎を紐解くため、阿津賀志山防塁調査・整備指導委員会の専門家の皆さんの指導のもと継続した調査を進めてきました。

調査によって防塁の遠矢崎地区(大木戸字遠矢崎地内)でも遺構の範囲が確認できたことから、町では国や県と協議し、史跡の追加指定手続きを行ってきました。

国の文化審議会で審議され、6月17日に文部科学大臣へ答申されました。

今後、文化庁での手続きが進められ、正式に遠矢崎地区が国指定史跡となる見込みです。

阿津賀志山防塁を、地域の誇りとして後世に伝えていくため、今後も史跡の保全や活用に努めていきます。



遠矢崎地区 (中央奥に見えるのが中土壘)

遠矢崎地区の防塁って何がすごいのか？

遠矢崎地区の防塁の特徴は、もともとの地形を利用して防塁が築かれているところです。

遠矢崎地区は森山第二集会所近くに位置しています。丘陵と河川の間には防塁が作られ、丘陵の傾斜や河川の湿地を利用し、敵の侵攻を阻もうとしたのではないかと考えられています。

他の地区では2本の堀が遠矢崎では1本に変化しており、防塁の構造に変化が見られる地点となっています。

※今回指定する箇所は私有地となっています。
立ち入りはご遠慮ください。



阿津賀志山防塁調査・整備指導委員会
中村 洋平さん

Interview

遠矢崎地区が新たに国指定になりました。遠矢崎地区は、地形の関係で二重堀が1本になる貴重な地域です。

ぜひ多くの方に見ていただきたいです。

歴史まちインフォメーション

国登録有形文化財

「旧小坂村産業組合石蔵」について



3月に発生した福島県沖地震により被害を受けた、国登録有形文化財「旧小坂村産業組合石蔵」について、復旧に向けさまざまな調査を進めてきましたが、損傷が大きく、やむを得ず解体することとなりました。

旧小坂村産業組合石蔵は、国見石を使った町内にある最大級の規模の石蔵で、当時の建築技術を知る上では大変貴重なものです。

所有者であるJAふくしま未来、国や県とも協議を重ね、建物の存続に向けて検討してきましたが、度重なる地震の影響により維持が難しく、解体することとなりました。解体工事期間中は周辺の皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☎ 企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967

Activity Report



和島 はづき
(Hazuki Wazima)



▲企画の中心となった野村鴻志さん



▲謎解き完了！

子どもたちが感動する瞬間をつくりたい！

放課後塾ハル中学部スタッフの和島はづき(わじまはづき)です。

今回は、放課後塾ハルに通う生徒が中心となって企画した「国見謎解き WALK」のイベント実施についてお伝えします。

4月から準備を進めてきた「国見謎解き WALK」は、雲一つない快晴のもと、子どもから大人、そして町民の方、町外の方の総勢25人が参加し、無事に開催することができました！

参加者からは「本気のやる気があれば、熱意が伝わり、人を動かし、素晴らしい企画が実現することを改めて間近に体験できた」などの言葉をいただきました。企画した野村鴻志さんが持つ、「大好きな国見町の魅力を伝えたい」という1つのエネルギーが、こんなに多くの人たちを巻き込めるということを体現したイベントでした。何よりも自分たちが楽しむことで、応援してくれる人が生まれ、チャレンジの循環を生み出すことができるのではないかと、我々スタッフも考えています。

今後も放課後塾ハルは地域に開かれた塾として、町民・町外の方と一緒に活動をしていく予定です。皆さま、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします！



イベントの詳細は是非noteをご覧ください。

たかはし しゅうと

さかい ゆいな

やしま みゆ

きくち ほのか

くにも幼稚園 (年長組)

心豊かな子どもたち

彩り鮮やか、完熟ミニトマト ミニトマトの収穫体験

指 定障がい福祉サービス事業所の利用者が、6月15日にくみにみ農業ビジネス訓練所でミニトマトの収穫体験を行いました。当日は20人が参加し、ビニールハウス内で真っ赤に熟したミニトマトを袋いっぱい収穫。

採りたてのミニトマトを味見した参加者からは「すごく甘い!」「こんなに真っ赤なミニトマトはお店でも見たことない」などの声が聞かれました。



ビジネス訓練所所長(右)から収穫方法を聞く参加者たち

認知症の理解を深めて

認知症カフェ「くにみまなか出前カフェ」がスタート

地 域の方が気軽に参加できるよう、いきいきサロンで出前カフェがスタートしました。出前カフェでは、お茶を飲みながら気軽に認知症や介護の相談を専門スタッフへ相談できるほか、保健師による認知症のミニ講話や脳トレゲームなどが行われています。今年度は、9月20日に山根地区、10月13日に藤田地区で開催予定。いきいきサロン参加者以外の方でも、その地区に在住の方であれば参加可能です。



専門スタッフと認知症について語る参加者たち

町の農業を守るために 農業委員会が意見書を提出

国 見町農業委員会(渋谷福重会長)は、「農業用生産資材高騰等の対策を求める意見書」と「ひょう被害の対策を求める意見書」を引地真町長へ提出しました。

意見書は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢による肥料等の農業用生産資材の急騰と、6月上旬に町内で降ったひょうによる農作物への被害対策を求めるため、取りまとめたものです。



意見書を手渡す渋谷会長(中央)と八島会長職務代理者(右)

町の復旧・復興に役立てて 茂木町が国見町応援募金を寄付

災 害時相互応援協定を締結している栃木県茂木町が、茂木町役場や道の駅もてぎなど、町内4か所で国見町応援募金を実施。古口達也茂木町長が、集められた募金を引地真町長へ手渡しました。

茂木町は今年3月に発生した福島県沖地震の直後に、応援職員の派遣やブルーシートなどの緊急対応物資を提供。町の復旧・復興に尽力していただきました。



国見町応援募金を手渡す古口達也茂木町長(左)



藍綬褒章を受章された八巻忠一さん

地域福祉の向上に貢献 春の褒章で藍綬褒章を受章

国 見町民生児童委員協議会会長の八巻忠一さんは、令和4年春の褒章で藍綬褒章を受章しました。

八巻さんは、平成10年から24年の永きにわたり民生・児童委員として地域福祉の向上に尽力。町民生児童委員協議会の会長や、県民生児童委員協議会の理事を務めるなど、社会福祉全般の向上に大きく貢献した功績が認められての受章となりました。



くにみ幼稚園で除草作業を行う社員の皆さん

元気に遊ぶ子どもたちのために アサヒ電子株式会社によるボランティア奉仕作業

伊 達市に本社があるアサヒ電子株式会社は6月4日、社員のボランティア活動の一環として、藤田保育所とくにみ幼稚園の園庭や施設周辺の除草作業を行いました。

参加した約110人の社員の皆さんは、約2時間をかけて除草作業を実施。後日、隅々まで綺麗に除草された園庭では元気に遊ぶ園児たちの姿が見られました。アサヒ電子株式会社の皆さん、ありがとうございました。

花と一緒に思いやりの心を育てましょう 国見小学校で人権の花運動

国 見小学校の整美委員の児童13名が6月16日、人権擁護委員の皆さんと「人権の花運動」に取り組みました。

この運動の目的は、優しい気持ちを持って協力しながら花を育て、思いやりの心を育てること。児童らはマリーゴールドやサルビア、ペゴニアなど色とりどりの花苗をプランターへ丁寧に植えました。後日、育てた花を高齢者施設などへ寄贈する予定です。



ひとつひとつ丁寧にみんなで協力して植えました

今年も福島のももをPRします ミスピーチキャンペーンクルーが来町

2 022 ミスピーチキャンペーンクルーが6月20日、国見町役場を訪れ、キャンペーン活動開始のあいさつを行いました。

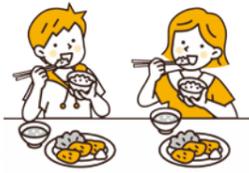
ミスピーチの皆さんは、「福島のおいしいももはもちろん、魅力ある果物を全国にPRしていきます」と意気込みを語り、引地真町長は、「これまでも町産農作物のPRに力を貸していただいた。今年も一緒に頑張りましょう」と激励しました。



意気込みを語るミスピーチの皆さん



町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。6月は年中・年長組で「食事のマナーについて」「朝ごはんの大切さについて」をテーマに開催しました。



食事のマナーについて考えよう (年中組)



早寝早起きも心掛けよう (年長組)

けんこうキッズ

春に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

例年、夏季は献血への協力が得にくくなります。献血は、病気やケガの治療で血液を必要としている患者さんに、無償で自分の血液を提供し、人の命を助けるボランティアです。がん等の治療や事故により必要となる輸血用血液は、すべて善意ある皆さんからの献血で得られた血液でまかなわれています。皆さんの継続的な協力をお願いします。



院長先生の診察室から

【第8回】

新型コロナワクチン接種の4回目が始まりました。対象は60歳以上の方が該当します。18歳以上で60歳未満の方は医師と相談して下さい。このワクチンは、感染を完全に防ぐ事はできませんが、重症化を抑える効果は確実にあります。3回接種された方は、あわてることはありませんが、できれば接種をお勧めします。一方、厚労省では国産内服薬の認可を審議しており、6~7月に緊急承認となる可能性があるようです。コロナ以前に戻ることは容易でなく、しばらくコロナと共存していく状況が続きそうです。

今年も猛暑の予報が出ています。気温が上昇する日が増えてきますので、しっかり水分補給をして下さい。東北地方では、地震の影響もあり、電力供給の逼迫が懸念されています。エアコンを上手に利用して、体調管理に気をつけて下さい。屋外での仕事は、朝の涼しい時間に済ませて、日中は屋根のある風通しの良い場所で作業をするようにしましょう。体調の悪いときには無理せず休み、それでも改善しない時は、医療機関を速やかに受診するようにお願いします。屋外では、基本的にマスクを外して大丈夫ですが、受診時はマスク着用をお願いします。

ほけん だより



ほけん課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

~熱中症予防×コロナ感染防止~ 新しい生活様式での熱中症予防

適宜マスクを外しましょう



- ・熱中症を防ぐためにマスクを外しましょう
- ・気温や湿度が高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2m以上)が離れている時
- ・マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動を避ける

暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染予防のため、換気扇や窓の開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装、日傘や帽子を着用する



こまめに水分補給をしましょう

- ・のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をする
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに
- ・入浴前後や起床後もまずは水分補給を



日頃から体調管理をしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で運動を
- ・運動は「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度



高齢者、子ども、障がい者の方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密(密集・密接・密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

国見町子育て世代包括支援センター

ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

実施日 令和4年9月21日(木)
時間 午前10時~午前11時
会場 子育て支援センター (藤田保育所内)
対象者 国見町在住の妊婦
持ち物 国見町在住の乳児及び保護者 母子健康手帳、子どもの飲み物
申込み 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児検診

実施日 令和4年9月29日(木)
時間 午後1時15分~午後1時45分
会場 観月台文化センター 第1和室
対象者 3か月児(令和4年5月生まれ) 9か月児(令和3年11月生まれ)
持ち物 母子健康手帳、オムツなど
内容 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

1歳6か月児健診

実施日 令和4年9月15日(木)
時間 午後1時15分~午後1時30分
会場 観月台文化センター 第1和室
対象者 令和2年12月1日~令和3年2月28日生まれ
持ち物 母子健康手帳
内容 医師の診察、歯磨き指導

国見町図書館からのお知らせや新刊図書情報を掲載しています。ぜひお友達登録してください！



▲LINE登録はコチラから



絵本のある子育て／ブックスタート事業



ブックスタートは3か月乳児検診時の赤ちゃんに「絵本」と「絵本を開く楽しい体験」をプレゼントする活動です。絵本を「読む」のではなく、赤ちゃんとお母さんが絵本をとおして「心ふれあうひとときを共にする」きっかけをお届けしています。

平成17年より国見町に生まれたすべての赤ちゃんを対象に、指導員が「地域で子育てを応援しています」というメッセージと共に絵本を手渡し、読み聞かせを行っています。

保護者の語りかけで赤ちゃんは絵本に興味を示した様子で、心地よさそうに過ごしていました。

3冊の中から1冊選んでいただき、プレゼントしています！⇒



「ぎゅうぎゅうぎゅう」
おーなり由子／作
はたこうしろう／絵

お母さんと「ぎゅう」おふとんに「ぎゅう」赤ちゃんの身近なもの「ぎゅう」の楽しさを描きスキップのたのしさを伝えます。



「あ・あ」
三浦太郎／作・絵

にこにこ笑顔の表紙を開くと…2つの音がかさなる言葉のひびきを赤ちゃんと一緒に楽しめる絵本です。



「はなび ドーン」
カズコG・ストーン／作

くらーい夜空に「シューツ」なーいかな？大きいや小さいの、丸い星形の…色鮮やかな花火が次々に浮かび上がります。

町の読書リーダーを目指して！／子ども司書講座が開講

国見町子ども司書講座の開講式が6月11日、観月台文化センターで行われました。開講式後の第1回講座では、図書館司書から「司書ってなーに」と題し専門職の仕事について講話がありました。「カウンターでの仕事について」では子ども司書4人が先生になり、本の貸出・返却の仕方や利用する方への対応のポイントについて、実践しながら分かりやすく説明しました。



講座生は、初めて触れる図書システムに緊張しながらも、落ち着いて操作していました。図書館見学では、普段入ることのできない閉架書庫の蔵書に興味津々の様子でした。



地域学校協働本部事業／地域学校ボランティア



たくさん出来ますように！

国見小学校2年生が生活科の授業の一環で、5月17日に地域ボランティアの松浦金蔵さんの指導のもと、泥だらけになりながらも収穫を楽しみに、サツマイモの苗を学校農園に植えました。

楽しい絵本の時間

国見小学校の1・2年生を対象とした、朝の読み聞かせが6月から始まりました。アナウンストレーナーの村木彩子さんが、子どもの発達段階に合わせて選書した絵本を読むと、子どもたちはワクワクしながら夢中になって聞き入っていました。



地元の民謡を生歌で堪能

NHKラジオ公開収録 民謡をたずねて



6月19日、国見町観月台文化センターの開館1万日達成を記念し、NHKのラジオ番組「民謡をたずねて」の公開収録が行われました。

福島県出身の原田直之氏をはじめ、日本を代表する民謡歌手の方々が、地元や全国各地の民謡を迫力のある歌声で披露しました。

公開収録には163通の応募があり、約300人の来場者が大きな拍手を送り会場を盛り上げました。

今回の収録の様子は7月14日(日)、7月21日(日)の午後5時30分～6時にNHK-FMで放送予定です。是非お聞きください。



楽しく遊んで、学ぼう！

国見っ子わんぱく広場開所式・ニュースポーツ体験

地域学校協働本部事業国見っ子わんぱく広場が5月28日に開所しました。国見っ子わんぱく広場は、学年の異なる子どもたちがさまざまな活動を通じて、友達と一緒に遊ぶことの楽しさを学ぶ体験型の事業です。開所式には小学1年生から3年生の57人が参加し、絵合わせパズルや風船つき遊びなどを楽しみました。



6月18日には、町レクリエーション協会の皆さんを講師に迎え、ラダーゲッターや日レクボールなど4つのニュースポーツを体験しました。参加した児童の顔には終始、笑顔があふれていました。



国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
☎ 585-2676 Fax585-2707
E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp



スポーツ大会が閉幕

国見町長杯スポーツ大会表彰式

成績は次のとおりです。（優勝者のみ掲載）

【軟式野球】国見ドリームクラブ【卓球】（シングルス・男子の部）大和田淳（シングルス・女子の部）五十嵐房子【パークゴルフ】徳江喜三雄【スポーツウェルネス吹矢】高村和子【ソフトボール】アンダーグラウンド【テニス】浅野豪尚・嶋原陽子【剣道】（3人制）後藤絢・菅野亮太・遠藤雄太（対抗戦）奥州チーム【グラウンドゴルフ】仲野ミサヲ【ソフトテニス】（I部）本多要介・高橋一貴（II部）小張光希・佐藤菜子（ジュニア）森敬哉・齋藤叶芽【バウンドテニス】佐々木健・吉田育子



楽しく学ぶ、交通安全

くにも観月台カレッジ

交通安全教室が6月10日に行われ、「交通事故防止のために」というテーマで福島北警察署警部より講話がありました。また、歩行者シミュレーションでは、道路を横断するときの正しい安全確認の方法を学びました。

県警察音楽隊の演奏では、皆さんが知っているヒットメドレーとともに、オレオレ詐欺防止のギター演奏もありました。躍動するカラーガードの演技を鑑賞し、楽しい雰囲気の中で学習できました。

お知らせ

町職員の募集

町では令和5年4月1日採用予定の職員採用試験を実施します。町民の幸せを実現するため町民目線で考え、新たな一歩を踏み出す勇氣ある若い職員を求めています。

【一般事務(行政社会人経験者枠)】
 ▼募集人数 若干名
 ▼受験資格 次のいずれにも該当する方①昭和52年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方②直近3年(令和元年7月1日から令和4年6月30日まで)の期間に、公務員、会社員、自営業者等として、週30時間以上の勤務を2年以上継続勤務していた方

▼募集期間 7月11日(日)から8月10日(木)まで(郵送の場合は8月8日(日)の消印分まで)

▼一次試験日 8月28日(日)※試験会場は、国見町観月台文化センター(国見町大字藤田字観月台15)

▼二次試験日 一次試験合格者に通知します。

▼試験方法(一次) 論文試験、適性試験、書類審査(二次) 面接

▼申込用紙請求 総務課で交付。

郵便で用紙を請求する場合「国見町職員採用候補者試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角形2号)を必ず同封。

【一般事務(行政 高校生枠)】
 ▼募集人数 若干名
 ▼受験資格 平成5年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で高校卒業又は令和5年3月までに卒業見込みの方

▼募集期間 7月13日(火)から8月12日(金)まで(郵送の場合は8月10日(水)の消印分まで)

▼一次試験日 9月18日(日)※試験会場は、福島中町会館(福島市中町7番17号)

▼二次試験日 一次試験合格者に通知します。

▼試験方法(一次) 教養試験、専門試験、適性試験(二次) 面接

▼申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合、「高校卒程度試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角形2号)を必ず同封。※新型コロナウイルス感染症の今後の拡大状況によっては、試験を延期する場合があります。

▼申込み・問い合わせ 総務課庶務係
 ☎585-2112

消防職員の募集

令和5年4月1日採用の伊達地方消防組合職員の採用試験を実施します。

▼職種 消防吏員
 ▼採用予定 若干名
 ▼受験資格 平成10年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方(性別、学歴は問いません)

▼1次試験 9月18日(日)
 ▼受付期間 7月11日(日)から8月12日(金)まで

▼申し込み 受験申込書は消防本部総務課で配布します。消防組合ホームページからのダウンロードも可能です。必要事項を記入のうえ、消防本部総務課へ持参又は郵送により申し込みをお願いします。

☎575-0180
 伊達地方消防組合消防本部総務課

雇用保険関係の届出・申請を行う事業主の皆さまは、「電子申請」を利用すると来所することなく、24時間365日いつでも届出・申請することができます。

雇用保険関係の届出・申請は「電子申請」を利用すること来所することなく、24時間365日いつでも届出・申請することができます。

詳しくは、webで「雇用保険関係手続き電子申請のご案内」を検索してください。

☎534-4121(部門コード21)
 ハローワーク福島雇用保険適用課

【コロナ禍で悩みを抱える女性の皆さんへ】
 県では、新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困難や不安を抱える女性が社会とのつながりを回復できるよう、県内の各団体と連携しながら相談や居場所づくり、生理用品の提供などを行っています。ひとりでも悩まず、気軽に相談ください。

▼実施期間 令和5年3月31日まで

▼サポート団体
 ①福島県男女共生センター相談室(県内全域担当)
 【電話相談】☎、☎、☎：9時～12時、13時～16時/水：13時～17時、18時～20時
 ☎0243-2318320
 ②(福)福島敬香会 福島敬香ハイム(東北地域担当)
 【電話相談】☎、☎、☎：10時～15時
 ☎024-52213245

【居場所】(サロンはいむ)☎、☎

☎：10時～15時(要予約)
 【出張相談】…東北地域で月1回程度開催予定
 ※居場所と出張相談については☎523-0856まで問い合わせください。

☎0243-2318304
 男女共生センター

施設見学会のお知らせ
 県北浄化センターでは、親子で下水道について理解を深めていただくため、「夏休み施設見学会」を実施します。

▼開催場所 県北浄化センター(国見町大字徳江字上恵戸46-1)
 ▼開催日時 令和4年8月7日(日)※雨天決行
 【1回目】10時～12時
 【2回目】14時～16時

▼参加費 無料(記念品進呈あり)
 ▼対象者 福島市、伊達市、桑折町、国見町の小学校3年生～6年生までの児童とその保護者※参加には保護者の同伴が必要です。児童のみの参加はできません。
 ▼募集定員 各回7組※応募者多数の場合は抽選とします。
 ▼申込方法 はがき、Eメール、FAXのいずれかに必要事項を明記のうえ応募。①申込代表者名

宅地内漏水による水道料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながる宅地内の給水装置(給水管、止水栓、蛇口など)は個人財産ですので、使用者または所有者が維持管理を行うことが原則となっています。

宅地内の漏水の場合については、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。メーター手前の箇所が漏水し水道料金に反映しない場合についても修理代は自己負担となります。

【水道使用料の軽減について】
 漏水の状況によっては、修繕完了後に水道使用料が減額となる場合があります。申請手続き等については、お早めに上下水道

水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないためには皆さまの協力が不可欠です。

もし、道路上で原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡ください。

☎585-29997
 ☎090-1279615300(夜間休日)

「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日までです。8月1日以降も認定証が必要な場合は、更新の手続きを行ってください。

なお、8月中旬に更新手続きをしないと、8月1日から適用されなくなりしますので、注意してください。

▼申請場所 ほけん課国保係
 ▼申請期間 8月1日(日)から随時受付
 ▼持参するもの
 ・現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証(新規申請の場合は不要)
 ・認定証が必要な方の国民健康保険被保険者証
 ・個人番号が分かるもの(通知カード又はマイナンバーカード)
 ※「限度額適用認定証・標準負担額減額認定証」とは、入院や高額な外来診療を受ける際、医療機関などに保険証とあわせて提示するもので、窓口で支払う金額が自己負担限度額までに抑えられます。

☎585-2785
 ほけん課国保係

放送大学入学生募集

放送大学では、10月入学生を募集しています。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

出願期間は、8月31日(第1回)・9月13日(第2回)
 開放送大学福島学習センター
 ☎024-921-7471
 ※資料は無料で差し上げています。

広告掲載

7/8	金	・広報くにみ7月号発行日 ・いきいきサロン第8・9（午後1時半～） ・くにみ観月台カレッジ（町長講話） ・移動図書館（3年生）
9	土	・少年仲間づくり教室（キャンプオリエンテーション）
10	日	
11	月	・いきいきサロン泉田下（午前10時～）
12	火	・移動図書館（1年生）
13	水	・いきいきサロン第3（午後1時半～） ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン耕谷（午前10時～） 藤田（午後1時半～）
14	木	・移動図書館（2年生）
15	金	・いきいきサロン大木戸（午後1時半～）
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	・いきいきサロン山根（午前10時～） 徳北・第7（午後1時半～） ・いきいきサロン第1（午後1時半～） ・ニコニコ相談会 ・粗大ごみ収集日
20	水	・いきいきサロン第2（午後1時半～）
21	木	・夏休み学習会（～25日） ・いきいきサロン光明寺（午後1時半～）
22	金	・子ども司書講座（司書活動）
23	土	・平泉町交流
24	日	・結婚世話やき人月例相談会 ・給食センター体験ツアー
25	月	・いきいきサロン板橋（午前10時～） 高城（午後1時半～）
26	火	・いきいきサロン石母田（午後1時半～） ・国見っ子わんぱく広場（野外体験活動） ・短期スイミングスクール（～29日）
27	水	・いきいきサロン貝田（午後1時半～） ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン大枝（午前10時～） 泉田中（午後1時半～） ・乳幼児健診（3・9か月） ・ブックスタート ・少年仲間づくりキャンプ（～29日）
28	木	
29	金	・いきいきサロン源宗山（午前10時～）
30	土	
31	日	・ビブリオバトル
8/1	月	・文化センター休館日
2	火	
3	水	・いきいきサロン太田川（午後1時半～） ・粗大ごみ収集日
4	木	・いきいきサロン塚野目（午後1時半～）
5	金	・子ども司書講座（司書活動・図書館ツアー）
6	土	

8月の休日当番医（診療時間：午前9時～午後5時）

当番日	医療機関名	電話番号
7日 日	（医）すずき医院 （伊達市保原町西町175）	☎ 575-2563
11日 祝	（医）武田小児科 （伊達市保原町字栄町51）	☎ 575-2439
14日 日	（医）伊達セントラルクリニック （伊達市保原町字西町189-1）	☎ 575-3215
21日 日	（医）なかのクリニック （伊達市保原町城内20-1）	☎ 575-2246
28日 日	（社医）ほぼらクリニック （伊達市保原町大泉小作達15-1）	☎ 574-2522

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 結婚おめでとう ●

片平 圭亮さん （山崎館）
佐藤 菜さん

● おくやみ申し上げます ●

齋藤 文男さん 85 （徳江北）
志賀 幸七さん 89 （上野）
佐藤 孟さん 76 （山崎沢田）
岡田 忠次さん 103 （貝田）
三木 武次さん 74 （山崎館）
遠藤 仁志さん 90 （泉田下）
高梨 節子さん 92 （駅前）
黒田 洋子さん 72 （泉田下）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和4年5月31日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,483人	(-27)
男	4,083人	(-10)
女	4,400人	(-17)
世帯	3,392世帯	(-6)

町営住宅・定住促進住宅の 空室状況をお知らせします

（令和4年6月末）

定住促進住宅	2部屋	滝山団地	3部屋
子育て住宅	2部屋	板橋南団地	空室なし

☎建設課管理係 ☎ 585-2972

各種相談会

『心配ごと相談』

◆日時 8月10日(水)、8月25日(水)
午前9時～正午

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 民生児童委員

『障がい者相談』

◆日時 8月16日(火) 午前10時～午後4時

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

◆日時 8月28日(日) 午前10時～午後3時

◆場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

農業委員会

◆日時 7月15日(金) 午後1時30分から

◆場所 役場2階 大会議室

☎農業委員会事務局 ☎ 585-2890

教育委員会

◆日時 7月22日(金) 午後5時15分から

◆場所 観月台文化センター 第1会議室

※傍聴希望の方は事前連絡をお願いします。

☎学校教育課 ☎ 585-2892

マイナンバーカード休日臨時相談窓口

まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作らしましょう。

◆日時 7月31日(日) 午前9時～午後4時

◆受付場所 住民防災課戸籍係（緑の1番窓口）

☎住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

今月の納期限は8月1日(月)

固定資産税の納税通知書等は7月中旬に発送します。

固定資産税

☎税務課収納係 ☎ 585-2780

第1期

国民健康保険税（普通徴収）

☎ほけん課国保係 ☎ 585-2785

第1期

介護保険料（普通徴収）

☎福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

第1期

広告掲載

夢に向かって

地域の方の笑顔のために——

高橋 ^{なな} 奈々 さん (県北中3年)

私の夢は公務員になることです。地元や地域の方の近くで仕事をしてみたいという思いが強くなるので、地方公務員を目指したいと思っています。

私は、町子ども司書の認定を受けています。講習や活動を行う中で、町の職員の方と触れ合う機会がたくさんありました。職員の方が仕事をする姿や態度を見て、『私もこうなりたい』『私もこんな風に仕事してみたい』と思ったことがきっかけになっています。

生徒会活動では、新聞や書類を作ることが多くあります。以前に一度、確認を疎かにしてしまい、発行した新聞に間違いがあったことがありました。それを繰り返さないよう、期

日までのスケジュール管理をきちんとし、誤字脱字などの間違いが無いように、しっかり確認をするようにしています。公務員に限らず、社会人になった時に役立つと思うので、継続して取り組んでいきたいです。

公務員になったら、地域の人たちに笑顔になってもらえるように頑張りたいと思います。自分が関わったり考えたことが実現し、地域活性化につなげることができたら嬉しいです。



生徒会で書記を務める高橋奈々さん。美術部では副部长も務めています。高橋さんの「地域の方に笑顔になってほしい」と力強く語る姿は、とても頼もしく感じられました。

町長コラム



ま 真 ころむ

【第12回】

せっちゃん、よねちゃん、けーちゃん、よっちゃん、ひろちゃん

「明日、笹巻づくりするんだけど、来る？」と電話。次の日。塚野目集会所。この日は年に一度の笹巻づくり。車を降りると、開いた窓から笑い声が聞こえてくる。盛り上がった跡が残る集会所。塚野目地区を中心にかくさんの人が集ったのだと。なるほど。話に花を咲かせてたら「笹巻作らんしょ」と。ん？ やっぱりそうなるよね。否応なく…。教えてもらうけど上手くできない。結局食べるだけ。調子のって5つ。で、その後大変、寝てた。

「いっぶくの会」は平成29年から。第3日曜日に開く。せっちゃんを親方に、よねちゃん、けーちゃん、よっちゃん、ひろちゃんが切り盛り。「散歩や農作業の合間、気軽に一服できる寄合所を」。名前にはそんな思いが込められてる。思うだけでもすごいのに、やってしまう実行力、すごいなあ。

笹巻づくりも、山に笹の葉を取りに行くことから始める。来てくれる一人ひとりの顔を思い浮かべて汗をかく。そして、居心地の良い場所にしてる。

町内には、こういった活動をしてるグループがいくつかある。地域を支える人たちがいる。それが本当にありがたい。

引 地 真

